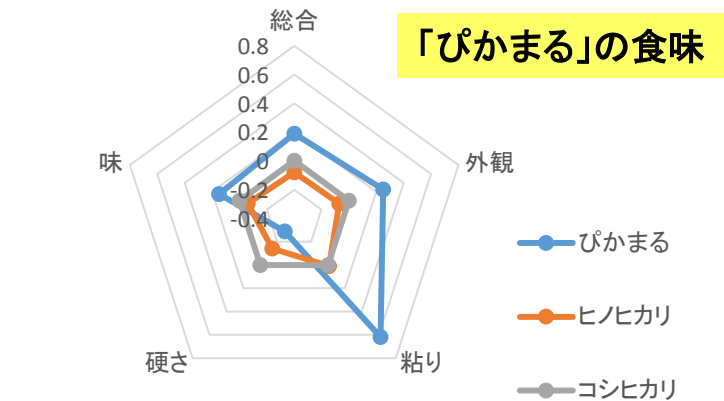
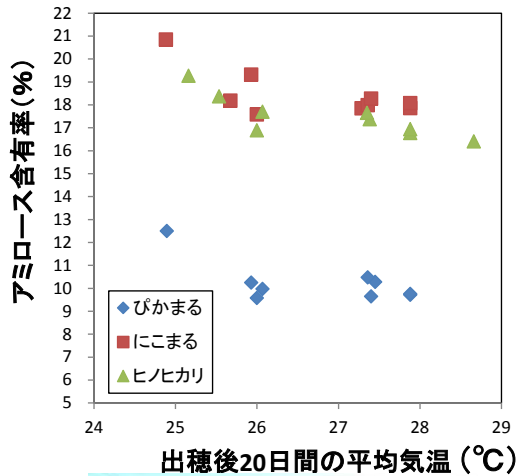


多収で耐病性に優れる暖地向き低アミロース米水稻品種 「ぴかまる」

- * 低アミロース米の特徴で、玄米はやや白濁します。炊飯米は粘りが強く、柔らかいです。
- * 総合的な食味は、「コシヒカリ」にやや優り、主食用の他、ブレンド用や 冷凍米飯にも向きます。
- * アミロース含有率は、登熟気温に関わらず10%前後で安定しています。
- * 「ヒノヒカリ」より約10%多収です。背丈が低く、倒れにくいいため、直播栽培も可能です。
- * 葉いもち、穂いもち、縞葉枯病に強い特性があります。

【栽培適地】九州の平坦地・中山間地および近畿、中国、四国の平坦地に適します。



	ぴかまる	ヒノヒカリ
葉いもち	やや強	やや弱
穂いもち	やや強	やや弱
白葉枯病	やや弱	やや弱
縞葉枯病	抵抗性	罹病性

栽培法 (供試年)	品種名	出穂期 (月日)	成熟期 (月日)	稈長 (cm)	精玄米重 (kg/a)	同左 比率(%)	玄米 品質	玄米 千粒重(g)
移植栽培 標準施肥 (平成20~24年)	ぴかまる	8.27	10.05	76	56.8	109	中中	22.7
	ヒノヒカリ	8.25	10.04	80	52.2	(100)	中下	22.5
湛水直播 栽培 標準施肥 (平成21~24年)	ぴかまる	8.31	10.13	77	59.0	112	中中	22.8
	ヒノヒカリ	8.29	10.11	82	52.6	(100)	中下	22.6

栽培地: 福岡県筑後市、(移植) 移植時期6月19日、栽植密度30×16cm、施肥量: 標肥N-P₂O₅-K₂O: 0.85-0.5-0.85kg/a、(直播) 播種日6月4日、播種密度3.5g/m²、施肥量: 標肥N-P₂O₅-K₂O: 1.0-0.8-1.0kg/a

種子の入手先

(独) 農研機構ホームページの【品種・特許】から、「育成品種の入手先」をご覧ください。

http://www.naro.affrc.go.jp/patent/breed/seeds_list/index.html

品種に関する問い合わせ先

(独) 農研機構 九州沖縄農業研究センター
水田作・園芸研究領域 稲育種グループ
TEL 0942-52-0647